

# 第2回東海村総合計画審議会 次第

日 時 令和6年8月28日 午後3時から午後5時まで

会 場 東海村役場 原子力視察研修室

## 1 開 会

2 新たな総合計画について(東海村長から) 10分程度

3 新たな総合計画の策定について(協議) 75分程度

4 村長との意見交換(フリートーク) 35分程度

## 5 閉 会

※本日は、冒頭新たな総合計画について村長から説明があります。その後、第1回総合計画審議会の内容を振り返り、同会議で(例)としていたビジョンについて、案を提案し御意見を頂くものです。

# 新たな総合計画の策定について(今後の予定の確認 振り返り)

新たな総合計画(仮称)は、東海村役場にて検討したたたき台に対して、審議会でご意見を伺いながら検討を進めます。現時点で想定される各回の主な議題と、検討事項(ご意見を伺いたい検討の視点)は下記の通りです。なお、お伺いしたご意見は、反映方法を事務局にて検討いたします。

## 中間報告会(村民向け)

## パブリックコメント等

主な  
予定

主な  
議題

主な  
検討事項  
(検討の視点)

### 第1回(7月頃想定)

- 諮問
- 基本的な事項について  
(全体構成・体系・取組)
- 今後の予定の確認
- アンケート結果について
- 施策評価結果について

- 新たな総合計画の基本的な考え方は現状の総合計画の課題を踏まえたものとなっているか
- 新たな総合計画の基本的な考え方は時代潮流を踏まえたものとなっているか
- 新たな総合計画の構成は町民にとっても分かりやすいものか
- 新たな総合計画の体系図は特色があり、分かりやすいものか

### 第2回(8～9月頃想定)

- 重点政策パッケージについて
- 幸福度指標等の概要について
- 目標・目標値の骨子について

- 重点政策パッケージの記述・内容は妥当か
- 重点政策パッケージの目標の内容は適切か
- 重点政策パッケージの指標の選択は妥当か

第1回での積残し・確認事項  
・ビジョン案の提案  
・文言の今後の整理

### 第3回(10月頃想定)

- 新たな総合計画案について
- 答申

- 新たな総合計画の案は全体として妥当か

骨子案の提示



検討・意見

素案の提示



検討・意見

案の提示



検討・意見

村役場における検討

# 新たな総合計画の策定について(ミッション・ビジョン・バリューについて 振り返り)

- 「ミッション、ビジョン、バリュー(これらを総称して「MVV」という。)」の概念は、社会の中での組織の存在意義を示すもので、組織の構成員にとって仕事をする上で拠り所となるもの。
- ミッション、ビジョン、バリューの定義は様々であるが、例えば下記の表のような言葉で整理できる。
- さらに、ミッション、ビジョン、バリューが共有されるためには、理解しやすい言葉によって言語化されることが必要となる。

| 概念    | 【Mission】ミッション (what/why)   | 【Vision】ビジョン (what/where)   | 【Value】バリュー (how)  |
|-------|---|---|--|
| 内容    | <ul style="list-style-type: none"><li>社会の中での役割、存在意義。何のために存在しているのか。</li><li>組織が果たすべき使命や任務。何を達成したいのか。</li></ul>           | <ul style="list-style-type: none"><li>組織が中長期的に目指すゴール、将来像、ありたい姿。</li><li>ミッションを実現していくためのマイルストーン。</li></ul>   | <ul style="list-style-type: none"><li>組織の構成員が共通して持つ価値観。</li><li>ミッションを実現していくために規範となる具体的行動。</li></ul>   |
| 本村の定義 | <ul style="list-style-type: none"><li>村が果たすべき使命・目的</li></ul> <p>不変</p>  | <ul style="list-style-type: none"><li>村が組織として実現したい未来・将来像<br/>中期的な目標</li></ul> <p>可変</p>   | <ul style="list-style-type: none"><li>住民・企業・行政等が持つ行動基準・思考や行動の指針</li></ul> <p>不変</p>  |
| 案     | <p>ひとり おも だれ<br/>一人ひとりの"想い"をつなぎ 誰も<br/>しあわ づく<br/>が"幸せ"になれる 「いいムラ」を創<br/>る</p> <p>今後、他の不変的なもの（例：村民憲章）とのすみわけを整理→次回以降</p> | <ul style="list-style-type: none"><li>100周年を目指す自然と都市環境の基盤整備</li><li>生涯を通じて息づく基礎教育と福祉意識の定着</li><li>多様性やデジタル技術を意欲的に取り入れる正確・俊敏な行政運営の構築</li><li>歴史と伝統を大切にする教育と先端技術が輝くフィールドの開拓</li></ul> | <ul style="list-style-type: none"><li>語り合い 通じ合う心を大切にします。</li><li>共に挑戦し創り上げる心を大切にします。</li><li>今と未来のためにみんなが行動します。</li></ul> <p>今後、他の不変的なもの（例：村民憲章）とのすみわけを整理→次回以降</p> |

第1回では例で記載していました  
第2回はビジョン案について提案

# 新たな総合計画の策定について(体系図 振り返り)

➤ ミッション、ビジョンを定め、バリューに基づく行動によって達成される計画のあり方を、「羅針盤」をモチーフにして表します。

「東海村総合力計画 みらいづくりの羅針盤」  
通称: 総合計画(いずれも仮称)

まちづくりの現在地をはかる  
重要な指標を北極星指標と  
表現しています。

